プログラム

8:55 ～　開会挨拶

田中 潔（会長：北里大学 小児外科）

9:00 ～　一般演題 1

座長　宮城 久之（旭川医科大学 外科学講座小児外科）
座長　中村 雅恵（静岡県立こども病院 看護部）

O-1 超早産・超低出生体重児のストーマ管理の一例
大美賀 望（獨協医科大学病院 看護部）

O-2 低出生体重児ストーマケア教育プログラムの取り組みと課題
村松 更紗（静岡県立こども病院 北２病棟）

O-3 新生児における皮膚水分含有量の把握と乾燥予防に対する検討
浦岡 美穂（四国こどもとおとなの医療センター 看護部）

O-4 長期生存 MMIIHS 2 例の回腸ストーマ排液に関する腸内細菌叢解析研究
渡辺 栄一郎（群馬県立小児医療センター 外科）

O-5 プロテオーム解析による腸液再注入法の効果の検討
柿原 知（東京大学大学院 医学系研究科 生殖・発達加齢医学専攻 小児外科学講座）

9:35 ～　要望演題 1（新生児・乳児期に造設したストーマの長期経過）

座長　山本 裕輝（国立成育医療研究センター 外科）
座長　横山 友美（順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部）

R-1 ストーマ脱に対し 3 度固定術を行うも再発する症例に対して LPEC 針を用いて経ストーマ的腸管腹壁固定術を行った 1 例
出家 亨一（埼玉県立小児医療センター 小児外科）

R-2 ストーマの陥没に伴い皮膚障害を生じたプルーンベリー症候群の一例
砂川 悦子（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 看護部）

R-3 総排泄腔遺残症の極低出生体重児に対する新生児期・乳児期の排泄管理
三浦 舞香（北里大学病院 周産母子成育医療センター NICU）

R-4 在胎 23 週 374g で出生した超低出生体重児の消化管穿孔に対して造設した Sutureless Stoma の経過と課題
高橋 信博（慶應義塾大学医学部 小児外科）

R-5 未熟児腸管機能障害における肛門側腸管リハビリテーションとしての Rectal Feeding の有用性に関する検討
福田 篤久（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）

R-6 入院中に生じるストーマケアのコンサルテーション～皮膚・排泄ケア認定看護師の介入から振り返る～
清宮 美詠（北里大学病院 看護部）

10:20 ～　ブレイク

10:35 ～　要望演題２（就学に向けての排泄自立への援助１）

座長　吉田 真理子（東京大学 小児外科）
座長　清宮 美詠（北里大学病院 看護部）

R-7 ストーマを保有する小児の就園・就学における課題の明確化　患者の経験に基づく実態調査
保刈 伸代（東邦大学医療センター大森病院 看護部）

R-8 ストーマを保有する小児の就園・就学における課題の明確化　家族の経験に基づく実態調査
田中 潔（北里大学 小児外科）

R-9 間欠導尿を必要とする小児の就園・就学における課題の明確化―患者の経験に基づく実態調査―
鎌田 直子（兵庫県立こども病院 看護部）

R-10 間欠導尿を必要とする小児の就園・就学における課題の明確化―家族の経験に基づく実態調査―
奥田 裕美（国立成育医療研究センター 看護部）

11:05 ～　要望演題３（就学に向けての排泄自立への援助２）

座長　西 盛宏（神奈川県立こども医療センター 泌尿器科）
座長　保刈 伸代（東邦大学医療センター大森病院 看護部）

R-11 水頭症患児の自己管理へ向けた援助－排便コントロールのための自己浣腸指導への関わり－
木俣 雪菜（あいち小児保健医療総合センター 専門外来）

R-12 ヒルシュスプルング病及び類縁疾患の子どもたちに行った遊びを通した排泄自立支援
鶴田 茜（静岡県立こども病院 HPS〔ホスピタル・プレイ・スペシャリスト〕）

R-13 排便管理により就学調整に苦慮している 2 例
三宅 啓（静岡県立こども病院 小児外科）

R-14 直腸肛門奇形、ヒルシュスプルング病患児に対する「すみれの会」の活動
桑原 強（金沢医科大学 小児外科）

11:35 ～　特別講演　「小児ストーマに関する話題と課題」

座長　田中 潔（北里大学 小児外科）
演者　中條 俊夫（東都大学 名誉学長）

12:05 ～　ブレイク（昼食）

12:40 ～　スポンサードセミナー１「二分脊椎症患児の輝かしい未来のために― 継続的な排便管理と経肛門的洗腸療法 ―」

座長　田中 潔（北里大学 小児外科）
演者　岩井 潤（千葉県こども病院 小児外科）
　　中江 絵美　鈴木 香織（千葉県こども病院 小児外科 皮膚・排泄ケア認定看護師）
共催　コロプラスト株式会社

13:20 ～　要望演題４（洗腸療法のknow/how, 二分脊椎患者の排泄管理）

座長　渡邊 美穂（大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科）

R-15 二分脊椎排便管理委員会の取り組み
渡邊美穂（大阪大学大学院医学系研究科 小児外科）

R-16 ペリスティーン導入により QOL 向上につながった２事例
木村 ゆみ子（北里大学病院 看護部）

R-17 当院成人二分脊椎患者に対する洗腸療法による排便管理の現状と課題
吉田真理子（東京大学医学部附属病院 小児外科）

R-18 総排泄腔遺残根治術後の難治性便秘症に対して学童期に順行性洗腸路造設術を施行した 1 例
井深 奏司（国立病院機構福山医療センター 小児外科）

13:50 ～　一般演題２

座長　古田 繁行（聖マリアンナ医科大学 小児外科）

O-6 人工肛門閉鎖創に対する局所陰圧閉鎖療法の導入経験
篠原 正樹（群馬県立小児医療センター 一般外科）

O-7 総排泄腔外反の既往のある腸穿孔後瘻孔に対し、自作の局所陰圧良好が奏功した 1 例
清水 咲花（茨城県立こども病院 小児外科）

O-8 1,500g 未満の低出生体重児における閉腹法―全層 1 層閉腹の有用性―
上松 由昌（北里大学病院 小児外科）

O-9 巨大臍帯ヘルニアの多期的腹壁形成に人工真皮を用いた 2 例
山本 裕輝（国立成育医療研究センター 外科）

14:20 ～　ブレイク

14:35 ～　スポンサードセミナー２「『短腸症候群』治療の新たな戦略 ―小腸ストマーを有する患者へのTeduglutideの有用性と注意点―」

座長　田中 潔（北里大学 小児外科）
演者　千葉 正博（昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門教授，昭和大学医学部外科学講座小児外科学部門 兼担）
共催　武田薬品工業株式会社

15:15 ～　一般演題３

座長　松野 大輔（千葉県こども病院 泌尿器科）

O-10 治療に難渋している停留精巣術後、創部不良肉芽増生の一例
高山勝平（京都府立医科大学 小児外科）

O-11 総排泄腔遺残に伴う双角子宮から間欠導尿を施行中の１女児例
大矢知 昇（山梨県立中央病院 小児外科）

O-12 小腸 monti tube と虫垂による mitrofanoff 法の治療成績の比較検討
西 盛宏（神奈川県立こども医療センター 泌尿器科）

O-13 総排泄腔遺残を伴う脳性麻痺に対して QOL 向上を目的とした手術を行った１例
岩出 珠幾（北野病院 小児外科、大阪赤十字病院 小児外科）

15:45 ～　ブレイク

15:55 ～　教育講演 「直腸癌の成人ストーマの現状と課題、そして、Without Stomaへの挑戦」

座長　高安 肇（北里大学 小児外科）
演者　佐藤 武郎（北里大学医学部附属医学教育研究開発センター 医療技術教育研究部門 教授）

16:35 ～　要望演題５（ストーマ・排泄管理を必要とする児のトランジション）

座長　渡辺 稔彦（東海大学 小児外科）
座長　奥田 裕美（国立成育医療研究センター 看護部）

R-19 鎖肛根治術 21 年後に腹部コンパートメント症候群を合併した糞便性腸閉塞を呈した 1 例
久万田優佳（旭川医科大学 外科学講座 小児外科）

R-20 胃瘻周囲の難治性皮膚炎に対して PEG-J カテーテルが有効であった１例
荒井 勇樹（新潟大学 小児外科）

R-21 重度の皮膚障害によりストーマ再造設を要した患児への自立支援
堀江 華代（あいち小児保健医療総合センター 看護部）

R-22 高位鎖肛術後の成人患者への排泄ケア支援
小島 由希菜（埼玉医科大学病院 看護部）

R-23 総排泄腔遺残症及び総排泄腔外反症術後の長期的管理における婦人科医の役割
本田 雅子（北里大学 婦人科）

17:10 ～　閉会・次期会長挨拶

金森 豊（代表世話人：国立成育医療研究センター 外科）
田中 潔（会長：北里大学 小児外科）
渡辺 稔彦（次期会長：東海大学 小児外科）